

## 医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE）中間評価結果

### 1. 中間評価を実施した課題

課題名	希少がんならびに難治性がんに対する抗がん剤治療開発を加速させる創薬研究手法に関する研究
代表機関	エーザイ株式会社
公募型	一般型
公募タイプ	研究開発タイプ

### 2. 本課題の概要

本課題では、依然として高いアンメットメディカルニーズが存在する希少がんならびに難治性がんに対する治療薬の創出に取り組む。

代表機関が創製した新薬候補品に対して、患者臨床情報が付帯する Patient-Derived Xenograft (PDX) を用いて臓器横断的に非臨床研究を行い、臨床試験に移行すべき薬剤と対象がん種を決定する。そのうえで希少がんならびに難治性がんを対象に医師主導治験を実施し、臨床での有用性を確認する。さらに、治療前後の腫瘍組織から PDX を樹立し、薬剤応答性ならびにがんゲノムの比較解析を行い、新規創薬ターゲットの探索と薬剤耐性機序の解明に取り組み、新たな創薬への展開を検討する。これらの取り組みにより、日本における新規抗がん剤開発を加速させる創薬研究システムの確立を目指す。

### 3. 評価結果

研究開発等の進捗状況及び今後の見込みについて評価した結果の概要を以下に示す。

「PDX モデルを用いた非臨床試験から臨床試験に進めるべき薬剤と対象疾患が決定されており、今後も計画通りに進捗することが期待される。」

以上、研究開発実施計画書にもとづき、進捗を確認した結果、本課題を継続可と決定した。

以上